

Cisco Business 250または350シリーズスイッチのSNTP認証設定

目的

簡易ネットワークタイムプロトコル(SNTP)は、ネットワークタイムプロトコル(NTP)の簡易バージョンです。NTPは、ネットワーク上のクロックを同期するために使用されるプロトコルです。正確な時間から100ミリ秒以内の時間を提供しますが、トラフィックの認証は行いません。

スイッチのSNTP認証ページでは、管理者がネットワークタイムプロトコル(NTP)認証キーを設定して、時刻源を確認できます。SNTP認証は、NTPの複雑なフィルタリングメカニズムを提供しないため、強力な認証が必要ない状況でのみ使用してください。

このドキュメントでは、Cisco Business 250または350シリーズスイッチでSNTP認証を定義する方法について説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBS250 ([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350 ([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350-2X([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))
- CBS350-4X([データシート](#)) | 3.0.0.69 ([最新版をダウンロード](#))

SNTP認証の設定

ステップ1: スwitchのWebベースのユーティリティにログインします。

ステップ2:[Display Mode]ドロップダウンリストから[Advanced]を選択します。



ステップ3:[Administration]を選択します。

Getting Started

Dashboard

Configuration Wizards

Search

▶ Status and Statistics

▶ Administration

ステップ4:[Time Settings] > [SNTP Authentication]を選択します。

1 Time Settings

System Time

SNTP Unicast

SNTP

Multicast/Anycast

2 SNTP Authentication

ステップ5:[SNTP Authentication Enable]チェックボックスをオンにします。

SNTP Authentication

SNTP Authentication: Enable

ステップ6:[+]アイコンをクリックします。

SNTP Authentication Key Table



Display Sensitive Data as Plaintext



Authentication Key ID

Authentication
Key (Encrypted)

Trusted Key

0 results found.

ステップ7:[Authentication Key ID]フィールドに、このSNTP認証キーを識別するために使用する番号を入力します。

認証キーを選択します。次のオプションがあります。

- [User Defined (Encrypted)] : このオプションは、認証キーを暗号化します。
- [ユーザ定義 (プレーンテキスト) (User Defined (Plaintext))] : このオプションは、認証キーをプレーンテキストで表示します。

[認証キー]フィールドに、認証に使用するキーを入力します。

[Trusted Key Enable]チェックボックスをオンにして、スイッチがこの認証キーを使用してSNTPサーバからのみ同期情報を受信できるようにします。

Add SNTP Authentication

X

Authentication Key ID: **1** (Range: 1 - 4294967295)

Authentication Key: User Defined (Encrypted) User Defined (Plaintext) **2** (8/8 characters used)

Trusted Key: Enable **3**

ステップ8:[Apply]をクリックします。

Apply

Cancel

ステップ9 : 保存アイコンをクリックします。



これで、スイッチのSNTP認証設定が正常に設定されました。